※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3006

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	（学）工業演習	単位数	1	年次	３～４
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・工業技術の基礎的な知識としての電気、機械、建築、工業デザインで使用される工具や道具類の仕組みや使用法を学習し、工業分野における総合的な基礎知識を学習する。
・機械分野、電気分野、建築分野、工業デザイン分野の作業における基礎知識の習得をめざす。

2　学習の到達目標

・工業技術に使用される工具や道具類の仕組みや使用法を理解できるようにする。
・各工業分野における基礎知識を習得できるようにする。
・教員の指示を守り、周囲に配慮しながら主体的に粘り強く作業に取り組む態度を養う。

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・各工業分野で使用する基礎知識の再確認と工具の使用法や名称を理解できる。 ・各工業分野で使用される工具の特色や使用法、施工法を理解できる。	・学習を通して得た知識を基に、分野別の幅広い作業の特性を考え、適切な選択を行うことができる。 ・問題解決のため既得の知識や技術を活用することができる。	・毎回の「振り返り」を通して、その日の反省を、次の授業で改善ようとしている。 ・作業における安全性、正確性、効率性を身につけるために、粘り強く取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	機械	○測定具の原理と概要 ○測定具の扱いの習得	a:測定具において、原理や概要および使用法を理解できる。 b:作業に応じて適当な工具を選定し、方法・手順について自ら判断して使用することができる。 c:学んだ基礎知識を考察し、それらを活用しようとしている。	授業プリント	授業プリント	授業態度 振り返り
	電気	○電気工事に使用される工具類の基礎知識習得（工具類の名称や使用法等の学習）	a:電気工事の使用工具において、使用法を理解できる。 b:作業に応じて適当な工具を選定し、方法・手順について自ら判断して使用することができる。 c:学んだ基礎知識を考察し、それらを活用しようとしている。	授業プリント	授業プリント	授業態度 振り返り
後期	建築	○製図の基礎を学ぶ	a:図面作成において、用具の特色や使用法および製図法を理解できる。 b:作業に応じて適当な用具を選定し、方法・手順について自ら判断して製図にあたることができる。 c:学んだ基礎知識を考察し、それらを実習に活用しようとしている。また、作業手順・工程に配慮したうえで実習に取り組もうとしている。	授業プリント 課題作品	授業プリント 課題作品	授業態度 振り返り
	工業デザイン	○造形･色彩の基礎実習	a:造形・色彩の作成において、工具の特色や使用法および施工法を理解できる。 b:作業に応じて適当な工具を選定し、方法・手順について自ら判断して作品製作にあたることができる。 c:学んだ基礎知識を考察し、それらを実習に活用しようとしている。また、安全に配慮したうえで実習に取り組もうとしている。	授業プリント 課題作品	授業プリント 課題作品	授業態度 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度